

経済統計 練習問題

第3回 全数調査と標本調査

2008年10月6日

問 以下の文章を完成させよ。

統計調査には調査対象すべてを調査する{(a) 全数調査 (b) 標本調査}と、その一部を取り出して調査する{(a) 全数調査 (b) 標本調査}の2種類がある。

{(a) 全数調査 (b) 標本調査}には時間や費用が削減できるなどのメリットがあるが、抽出した標本ごとに結果が異なるという [] の問題がある。また、{(a) 全数調査 (b) 標本調査}には母集団のリストを作成する役割があるので、すべての調査を{(a) 全数調査 (b) 標本調査}とすることはできない。

世帯についての全数調査は [] である。この調査は [] 年ごとに実施されるので、次回調査は [] 年である。

事業所・企業に関する全数調査としては、全業種の事業所・企業について調査する [] がある。また特定の業種に対する全数調査として、製造業を対象とした []、卸・小売業を対象とした [] などがある。またこれらを統合した [] が2009年から実施される予定である。